こども社協すずか

No.2
2022
10月

赤い羽根共同募金運動が始まります！

こんにちは！鈴鹿市社会福祉協議会です！
今年も１０月１日から赤い羽根共同募金運動が始まります。
みなさん、「募金」って聞くとどのようなイメージですか？遠い国への寄付かな？
今回のこども社協すずかでは赤い羽根共同募金について、
かりんちゃんが詳しく説明します。読んでくださいね！

赤い羽根共同募金ってなあに？

赤い羽根共同募金とは、
誰もが暮らしやすい、
やさしいまちをつくるための
福祉の活動を応援する
募金です。

集まったお金は、
鈴鹿市をより良くするために、
みなさんの身近なところで
使われています。

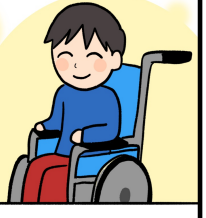
例えば、

一人暮らしの高齢者の方を見守るための活動

子育てサロン

子育て中のお父さんやお母さんを応援する活動

障がいのある人の社会参加を応援する活動



などに使われているんですよ。

赤い羽根共同募金運動は、
10月1日から
12月31日までの
3か月間、
みなさんの学校や
お店など身近なところで
取り組んでいますので、

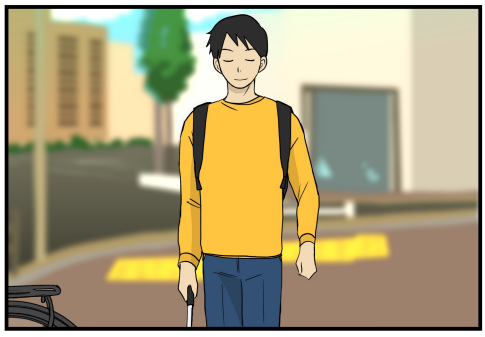
ぜひ
ご協力を
お願い
します！

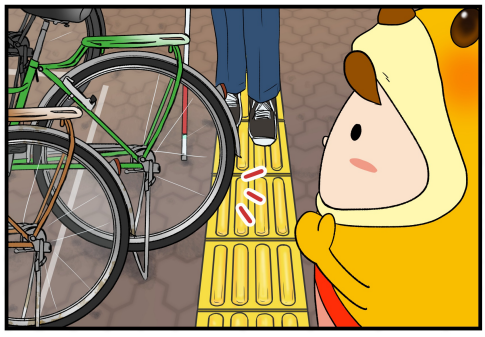
夏休み！福祉アカデミー開催しました！

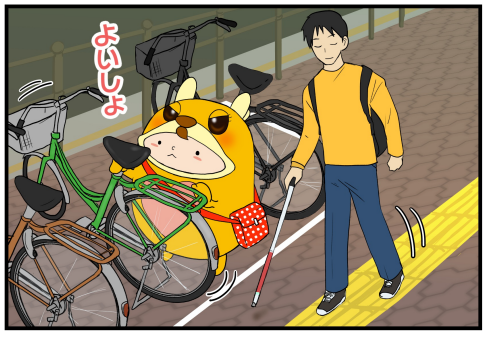
鈴鹿市社会福祉協議会では今年の夏、鈴鹿市内の小学4～6年生を対象に「子ども福祉アカデミー」を、中高生を対象に「10代福祉アカデミー」を開催しました！こども福祉アカデミーは、福祉を身近に感じてもらうことを目的に、ユニバーサルデザインのお話とSSピンポンの体験を行いました。10代福祉アカデミーは、福祉全般のお話しやお仕事紹介、実際に福祉施設で働いている方からの体験談を聞きました。みなさんとても熱心に取り組み、福祉への理解や関心を深めてくれました。この日の学びを、これからの学校生活や地域社会でぜひ活かしてくださいね！

かりんちゃん鈴鹿さんぽ

視覚障がいの人のための
点字ブロック







なるほど！福祉クイズ

Q **みなさん点字ブロックは見たことありますよね？**
点字ブロックには2種類あります。

この点状ブロックと線状ブロックの違いは何でしょう？

点状ブロック

線状ブロック

A 点状ブロックは、注意すべき場所を示すブロックです。階段前、横断歩道前、誘導ブロックが交差する分岐点、案内板の前、障害物の前、駅のホームの端等に設置されています。

線状ブロックは、進行方向を示すブロックです。これは、視覚障がいの人がブロックを足裏、あるいは白杖で確認しながらブロックの方向にしたがって進むことができるように設置されています。

わくわく♪福祉のお仕事紹介

○理学療法士

理学療法士は、病気や事故などで身体が自由に動かなくなった人たちの身体の動きを、元通りの生活にもどるようにお手伝いをするお仕事です。病気で身体が自由に動かせない人から、けがなどの後遺症が残った人など、1人ひとりの症状に合わせてプログラムを作成して支援をします。

問い合わせ先

社会福祉法人　鈴鹿市社会福祉協議会　地域福祉課　地域福祉グループ
〒513-0801　鈴鹿市神戸地子町383−1
TEL：059-382-5971　FAX：059-382-7330